

ボランティアだより

ほのボラ

2017年2月発行

No. 41

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0311

京丹波町和田田中6番地1

TEL: 0771-86-1444

FAX: 0771-88-0037

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

社協キャラクター



平成28年度 京丹波町ふれあい・いきいきサロン 活動者交流研修会

平成29年2月7日(火)山村開発センターみずほでサロン活動者交流研修会を開催しました。研修会では、認知症の正しい理解を進める【オレンジロードつなげ隊】の企画で水戸サロンにご協力いただいた認知症啓発ドラマ「がんばろかいな! 安子さん~サロンでつなぐ地域のカ~」を鑑賞しました。



その後、京丹波町包括支援センター 島田恵子氏とNPO法人クローバー・サービス 山下文江氏に「認知症の正しい理解」について、ご講義いただきました。その中で、【認知症の症状はそれぞれ違うので、対応の仕方も違って来る事や自分の事として想像力を持って接すること】、【お互い様の気持ちで、日頃から関係をつくる事が大切である】等のお話をさせていただきました。

後半はグループワークを行い、サロンの情報・意見交換を行いました。今後の活動のヒントにもなり、悩みや思いを共有する良い機会となりました。

アンケートより

- 自分の事と思って話を聞かせてもらいました。地域のため、自分のためと思ってサロン活動をしていきたいです。
- 他のサロンの方と情報交換や収集ができて良かったです。
- 豊富な資料や専門的な知識、具体的な体験談、アンケートを元にした生の声を中心に講義していただきました。ありがとうございました。
- 地域の人が出演されてのドラマで関心を持ってみせて頂きました。最近家族の人数も少なくなって、話す相手が少なかったり、生活面での不安も多くひとりで抱え込む事が多いので、このサロンのように近所のみんなでお互いが見守り合えることが大切だと思いました。



第5回きょうと地域福祉活動実践交流会

1月28日(土)、京都府下で地域を支える活動をされている団体、活動者の交流・活動発表が八幡市文化センターで行われました。今回は「あなたの自慢大募集!」として、活動写真の展示コーナーが設けられ、京丹波町からは4団体の出展がありました。



年間来場者 3000人
竹野サロン
アピール文【行く・会える・しゃべれる】

質美あばちゃんの朝市
アピール文【みんなに出会える憩いの場】



西河内おいわかサロン
アピール文【みんなと出会えて楽しいです!】

村おこし委員会
アピール文【キレイな水と空気の中での人とのふれあい】

京都府内 25 の市町村社協ではサロンを中心とした様々な活動が展開されています。こうした活動は交流から見守り、支え合いとなり、地域での安心した暮らしにつながっています。

傾聴講座 開催のお知らせ

現在、活動されている方
興味のある方! 大歓迎!



傾聴とは?

話し手のお話をそのまま、受け止めながら聴くことです。今回の講座では、コミュニケーションに重点を置き、対「人」関係としての傾聴も学ぶ場として開催します。

日時：平成 29 年 3 月 6 日 (月) 13:30~15:30

場所：和知ふれあいセンター2階

内容：「傾聴という支援」～素敵な対人関係を考えてみる～

講師：兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松 真人 氏

<申込・お問い合わせは2月28日(火)までに下記までお願いします。>

お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課
丹波支所 ☎82-0126 (榎川・岡本) 和知支所 ☎84-1833 (湊)